

病院報告（令和3年2月分概数）

1. 1日平均患者数

各月間

	1日平均患者数（人）			対前月増減（人）	
	令和3年2月	令和3年1月	令和2年12月	令和3年2月	令和3年1月
病院					
在院患者数					
総数	1 164 661	1 155 071	1 152 660	9 590	2 411
精神病床	271 358	271 247	272 587	111	△ 1 340
感染症病床	6 561	9 112	6 298	△ 2 551	2 814
結核病床	1 117	1 203	1 284	△ 86	△ 81
療養病床	249 197	247 389	247 257	1 808	132
一般病床	636 429	626 119	625 235	10 310	884
外来患者数	1 179 055	1 096 091	1 229 808	82 964	△ 133 717
診療所					
在院患者数					
療養病床	3 319	3 289	3 281	30	8

注：数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合もある。

2. 月末病床利用率

各月末

	月末病床利用率（％）			対前月増減	
	令和3年2月	令和3年1月	令和2年12月	令和3年2月	令和3年1月
病院					
総数	74.4	75.2	68.6	△ 0.8	6.6
精神病床	83.1	83.1	83.4	△ 0.0	△ 0.3
感染症病床	265.9	478.3	380.4	△ 212.4	97.9
結核病床	26.0	27.7	30.0	△ 1.7	△ 2.3
療養病床	85.2	85.2	84.5	0.0	0.7
一般病床	67.5	68.4	57.4	△ 0.9	11.0
診療所					
療養病床	50.7	50.2	48.8	0.5	1.4

注：1) 月末病床利用率 = $\frac{\text{月末在院患者数}}{\text{月末病床数}} \times 100$

2) 月末在院患者数は、許可（指定）病床数にかかわらず、現に当月の末日24時現在に在院している患者数をいう。このため、感染症病床の月末在院患者数には、緊急的な対応として一般病床等に在院する者を含むことから100%を上回ることがある。

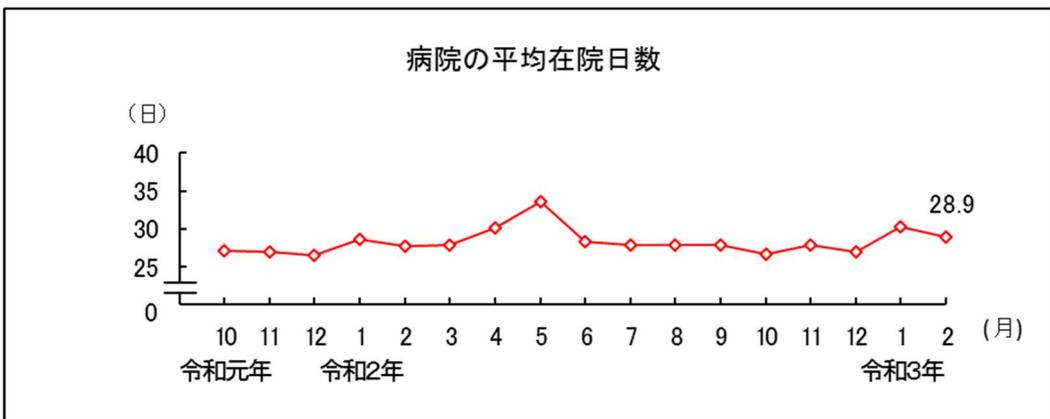
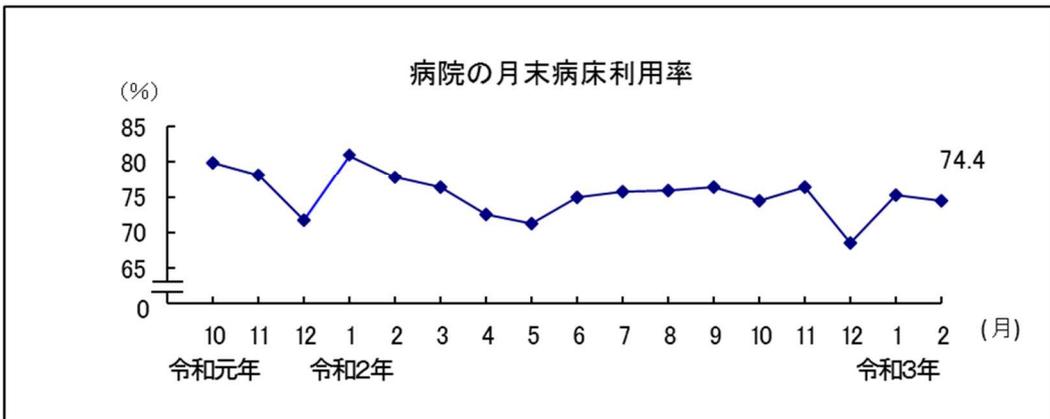
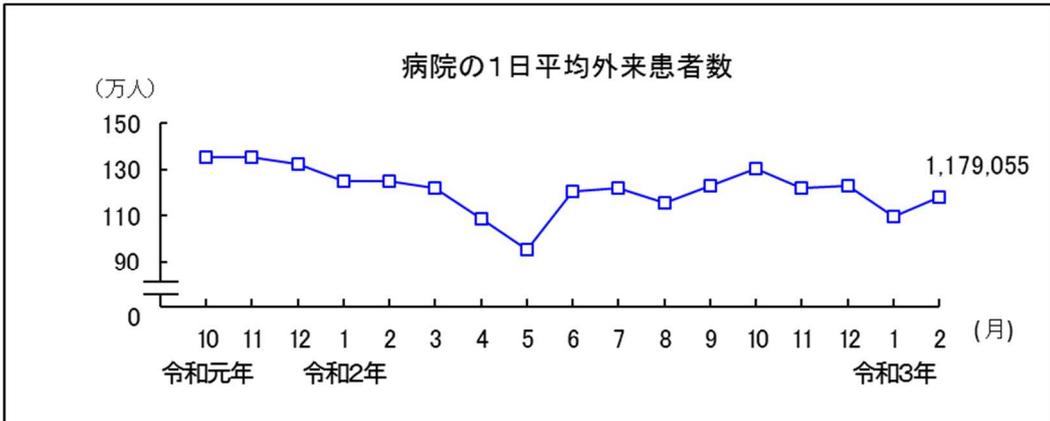
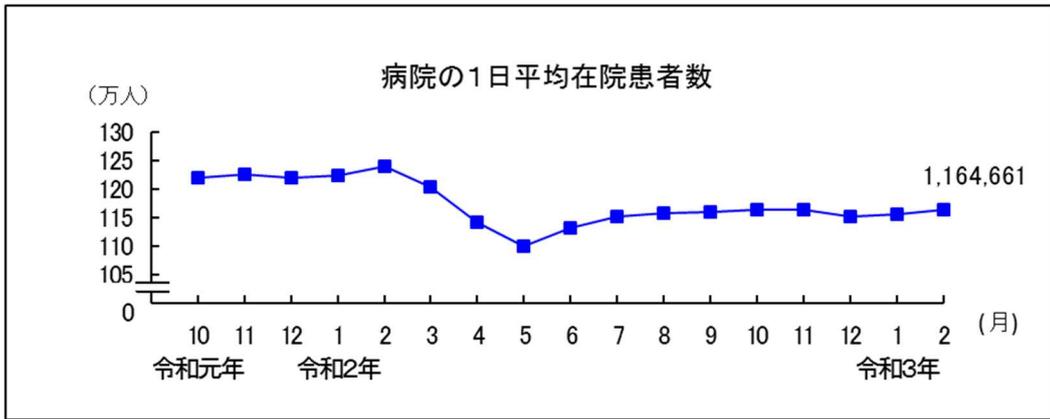
3. 平均在院日数

各月間

	平均在院日数（日）			対前月増減（日）	
	令和3年2月	令和3年1月	令和2年12月	令和3年2月	令和3年1月
病院					
総数	28.9	30.2	27.0	△ 1.3	3.2
精神病床	281.2	308.1	271.0	△ 26.9	37.1
感染症病床	12.7	11.5	9.9	1.2	1.6
結核病床	55.6	49.7	47.3	5.9	2.4
療養病床	131.3	141.3	124.5	△ 10.0	16.8
一般病床	17.1	17.8	15.8	△ 0.7	2.0
診療所					
療養病床	103.4	109.4	99.4	△ 6.0	10.0

注：平均在院日数 = $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})}$

ただし、療養病床の平均在院日数 = $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床から移された患者数} + \text{退院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床へ移された患者数})}$



- 注：1) 数値は全て概数値である。
 2) 令和元年10月分については、令和元年台風第十九号の影響により、長野県の病院1施設から報告がないため、集計から除いている。
 3) 令和2年6月分、7月分については、令和2年7月豪雨の影響により、熊本県の病院1施設は報告のあった患者数のみ計上した。